

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成18年度公共下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出予算額を14億62万1000円減額し、予算総額を18億4276万4000円としようとするものです。

問 受益者負担金一括納付奨励金は何%の割合で奨励金を出しているのか。

答 当初一括納付の場合は20%、5年4期20回払いになるので、1期ごとに1%ずつ減額する方式をとっている。

平成18年度一般会計補正予算

土木費2593万4000円を増額し、公共土木施設災害復旧費を1621万円減額しようとするものです。

問 白河中央インターチェンジ整備予算が平成19年度に繰越され、工事完了が12月にずれ込むとの説明であるが、12月までに完成するのか。

答 12月完成を見込んでいますが、それ以前に何とか完了させたいと考えている。

問 南湖公園の松くい虫空中防除を1回に変更した理由は、またその効果はどうなのか。

答 従来は液体の薬剤を2回散布していたが、今年は液体が粒子状のカプセルに入ったものを散布した。これはカプセルが溶けることにより効き目が長く持続するため、全国的にも採用されている。

白河市下水道条例の一部改正

下水道法施行令の一部改正に伴い、公共下水道に排除される下水の亜鉛及びその化合物の含有量の基準について改正しようとするものです。

白河市農業集落排水施設条例の一部改正

表郷なか地区農業集落施設を設置するとともに、字の名称等について整理を図るため改正しようとするものです。

市道路線の認定及び廃止について

白河中央インターチェンジの設置及び大信158号線の一部新設・改良工事等に伴い、路線の認定及び廃止をしようとするもの。

矢吹町、泉崎村、中島村及び白河市火葬場協議会規約の変更について

西白河地方衛生処理一部事務組合規約の変更について

福島県市民交通災害共済組合規約の変更について

平成17年度県全体で40.5%、本市で38.3%、平成19年度2月末現在、本市40.9%と、加入率は若干上がっています。

平成18年度国民健康保険特別会計補正予算

収納率は改善されているのか。また、時間外手当を減額したが、今後、時間外での納税の働きかけはしないのか。

答 本年2月末時点を昨年同時期と比較して、一般被保険者現年分で0.61ポイント、滞納繰越分で1.05ポイント上回っている。時間外手当は、当初見込みより少なく済んだため減額したもので、今後も時間外収納について努力いたします。

するものです。

問 白河中央インターチェンジ北線・南線という名称であるが、名称は確定したのか。

答 名称はまだ確定していないが、国土交通省へは、白河中央インターチェンジ北線・南線として協議しているため、この名称で認定したい。

平成19年度簡易水道事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を3億3230万4000円にしようとするものです。

問 萱根泉田内、萱根向山地内の配水管布設工事は、今年度農業集落排水工事が行われる箇所なのか。

答 農業集落排水工事に併せて行うものです。

問 大信地区の石綿管はどのくらい残っているのか。

答 大信地区全体で2万7118mあるが、平成18年度までの整備済と平成19年度布設替え、3712mを加えると1万5406mとなり、残りは1万1712mとなる。

平成19年度公共水道事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を18億3220万6000円にしようとするものです。

問 雑入の中の「西郷村負担分」とは何か。

答 共有施設建設として、下水道管渠幹線、都市環境センターの建設工事を行っており、これらの負担比率が白河市70%、西郷村30%、共有施設維持管理負担金は計画汚水量により算定し、白河市71%、西郷村29%と決められているものです。

平成19年度農業集落排水事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を14億1468万8000円にしようとするものです。

平成19年度個別排水処理事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を1643万3000円にしようとするものです。

平成19年度水道事業会計予算

歳入歳出予算総額を15億6347万2000円にしようとするものです。

平成19年度工業用水道事業会計予算

歳入歳出予算総額を9137万2000円にしようとするものです。

平成19年度一般会計予算

土木費予算を24億1181万1000円にしようとするものです。

問 街路事業の西郷掬目線登町工区の進捗状況と完成予定年度は。

答 進捗率は事業費ベースで82.9%で、平成22年度完了を予定している。



付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

市民産業常任委員会



きつねうち温泉

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

白河市交通遺児激励金支給条例の一部改正

該当児童数と支給額について。平成18年度は3名で、市から1万5000円、藤田教育振興基金から1万円、愛の基金から1万円が支給されています。

白河市きつねうち温泉健康館及び白河市東交流宿泊館条例の一部改正

定休日廃止による従業員の労働条件が心配されるが、人員増は考えていないのか。

答 株式会社ひがし振興公社が決定することなので、ひがし振興公社に進言します。

問 収納率は改善されているのか。また、時間外手当を減額したが、今後、時間外での納税の働きかけはしないのか。

答 本年2月末時点を昨年同時期と比較して、一般被保険者現年分で0.61ポイント、滞納繰越分で1.05ポイント上回っている。時間外手当は、当初見込みより少なく済んだため減額したもので、今後も時間外収納について努力いたします。

平成18年老人保健特別会計補正予算

一般会計からの繰入金をなくすことはできないのか。

答 医療費に応じて交付される、国、県負担金等が全額交付されないおそれがあるため、従来から市のルール負担分を含め一般会計より繰り入れをしています。

平成18年度一般会計補正予算

消防自動車の更新を行ったのはどこか。

答 小型動力ポンプは、大信地域の赤坂と西樋、東地域の犬竹です。また、小型全自動消防車は、白河地域の昭和町と桜町です。

問 強い農業づくり交付金の減額理由は何か。

答 白河農協が事業主体の予冷庫設置事業で、総事業費が入札の結果、予定より下がったためです。

平成19年度国民健康保険特別会計予算

繰越金の見込額はどれくらいか。

現時点では、2億円程度を見込んでいます。

問 後期高齢者医療制度が始まることで、どのような影響が考えられるか。

答 市の国保については、今まで老人保険に拠出していた負担割合5割が、4割に軽減されるため、拠出額は下がるものと思われま。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

答 大きな案内板の設置を予定しているが、現在国道4号の拡幅工事中で、入口付近に信号機が設置される予定もあり、それらを含め検討します。

平成19年度老人保健特別会計予算

平成19年度地方卸売市場特別会計予算

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

平成19年度老人保健特別会計予算

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

平成19年度老人保健特別会計予算

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

平成19年度老人保健特別会計予算

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

問 案内板設置工事について、照明の設置は考えていないのか。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成19年度一般会計予算

●教育予算関係●

問 小学生へのヘルメット贈呈事業がなくなっているが、その理由は。

答 平成18年度は、表郷地域が小学3年生、他の3地域が小学4年生に贈呈したもので、旧市内の学校の中で有効活用が図られていない状況も見られることから、今後どういう形で贈呈することが効果的かを研究し、補正で対応してまいります。

問 不登校児童生徒の数は。

答 平成17年度は88名、平成18年度は2月末現在で小学校が14名、中学校が63名、合計77名であり、さわやか教室には現時点で16名通級しています。

問 スクールカウンセラーについては、白河一小、二小、三小に配置されるのか、また、そこに常駐なのか。

答 県のカウンセラー配置の関係で、配置学校が変わる可能性はあるが、配置されない学校については、市単独のカ

ウンセラー3名が訪問指導を行うなど、全学校をカバーすることになります。

問 白河二小建設事業10万円の予算の内容は。

答 平成19年度は、教育委員会、関係部署で基本構想策定に取りかかるための予算計上であります。

問 図書館建設事業の約500万円の委託料はどのようにして算出したのか。

答 福島県の建築設計業務委託基準に基づき算出し、本体などの総事業費約13億円をベースにして算定したものです。

●保健福祉予算関係●

問 愛の基金から土地造成事業特別会計へ繰り替え運用したことについて、なぜ愛の基金なのか。

答 企画政策部からの申し出により行ったものであり、愛の基金の繰り替え運用については、基金条例の中でもできることになっていきます。現在まで、8000万円を愛の基金から運用しています。

問 障がい者小規模作業所に対する補助は、何施設か。

答 エル白河と結工房の2施設分です。

問 出生祝い金について、表郷と大信地域分だと思うが、今後、少子化対策の中で、他地域にも拡大する考えはないのか。

答 祝い金制度は、合併協定項目の中で現行どおり新市に引き継ぐとされており、3年を目標に総合的に検討の上、調整することになりますので、今後検討してまいります。

問 18年度、生活保護の窓口相談は何件か。そのうち申請者は何人か。また、非認定は何人か。

答 2月末現在、相談件数70件、申請件数51件、うち保護開始件数48件、却下が3件です。

平成19年度介護保険特別会計予算

問 介護保険料として5億2000万円ほど計上されているが、収納率は何%で算出したのか。

答 特別徴収の約4億8000万円については100%、普通徴収の約3500万円については、17年度の実績を基に90%で算出しました。

問 地域密着型サービヒス給付費の中で、白河市の場合は、

認知症対応型、夜間対応型は行われているのか。

答 現在、地域密着型サービヒスは、東地域の東のこみちが昨年オープンしました。また、千葉病院が認知症対応型通所介護サービヒスを申請し、3月末には完成しオープンする予定であります。また、24時間の夜間対応型については、事業者が応募してくるか、わからない状況です。

問 施設入所希望者の待機者は、現在何名か。

答 2月1日現在の入所待機者は、介護老人福祉施設で146名、介護老人保健施設で20名となっております。

平成18年度表郷クリニック特別会計補正予算



完成した「表郷クリニック」

問 表郷クリニック建設工事費の減額理由は。

平成18年度一般会計補正予算

問 愛の基金の積立金利子が計上されているが、現在の基金の残高は。愛の基金の積立寄付金などで変動しますか。

答 現在、緊急通報システムを設置しているのは何世帯か、ここ1年間で増減はあったか、また、緊急作動した件数は。

答 高齢者世帯で220人、身体障害者で4人であり、高齢者の利用が若干減少しています。また、通報件数は30件です。

◆ひとり親家庭医療費の助成に關する条例の一部改正
助成対象者と生計を同じくする扶養義務者の所得について、所得制限の対象とするための条例改正です。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

総務企画常任委員会

総務企画常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成18年度土地造成事業特別会計補正予算

問 第2白鳥ニュータウン分譲地及び田園町府ニュータウン分譲地の不動産売却収入の減額に関して、売れなかった原因について、どのように分析しているのか。

答 バブル崩壊後、土地価格の下落が起こり、実勢価格と分譲価格の間で乖離が生じたことによるものと考えられる。



第2白鳥ニュータウン

平成18年度一般会計補正予算

問 賦課一般管理費の税務システム保守等委託料が減額されているのはなぜか。

答 本庁舎で市税全般を委託契約しているが、表郷庁舎においても別の業者と委託契約をしており、一部重複していた項目を除外したため、減額となりました。

問 徴収一般管理費の需用費及び通信運搬費の減額について、督促状の発送が少なかった要因は何か。

答 平成18年度は合併初年度であったため、督促状の総枚数の把握が難しく、実際の督促状の発送が予測を下回ったことによるものです。

問 広報白河に広告掲載を希望したものについては、全て掲載しているのか。

答 広告掲載については大変好評で、募集の段階で予定しているスペースは、ほぼ埋まる状況である。平成19年度は、紙面を現在の20ページから24ページにし、広告スペースも増やす方向で考えています。

問 表郷庁舎が実施した姉妹校視察研修の補助金の減額は、具体的にはどのようなことか。

答 表郷中学校と姉妹校のオーストラリア・スワンシーハイスクールに、視察研修のため当初21名の派遣を予定していたが、募集の結果、児童・生

徒5名、引率者2名の計7名となったので、差額分の補助金を減額するものです。

◆白河市議会議員の報酬、期末手当及び費用弁償に關する条例の一部改正

議員の報酬を平成19年4月から1年間、10%減額するものです。

提出者である委員から、本市の財政状況が非常に厳しい折、財政の一助とする旨の趣旨説明が行われた後、他の委員から現在の議員報酬が本場に適正かどうか、もっと議論すべきであり、単に報酬削減だけでは、単に報酬削減の状況や政務調査費の金額等を議論したうえで結論を出さなければ、市民に対して責任を果たしたことになるないなど意見が出され、採決の結果賛成少数で否決されました。

◆白河市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

問 国が国家公務員の休憩時間を廃止したことに伴い、市条例を改正すると思うが、改正に至る経緯を教えてください。

も休憩時間を廃止することにしました。休憩時間については、労基法上は規定がなく、国に準じて休憩時間を設けていた。

問 平成19年度国有林野払受費特別会計予算

問 現在は特に収入もなく、地元旗宿地区と市の分担金で成り立っている特別会計を廃止して、一般会計で取り扱うべきと思うが。

答 国有林を払い受ける場合、特別会計で対応する旨の条件があったため現在に至っている。今後財産の取扱いについては、地元旗宿地区と協議をしていきたい。

平成19年度小田川財産区特別会計予算

問 市の財政が大変厳しい時に、財産区を続けていくのか、今後の財産区のあり方についてどのように考えているのか。

答 小田川財産区管理会の委員の中でも様々な意見があり、今後、委員会の中で各意見の調整を図りながら議論される。

平成19年度土地造成事業特別会計予算

問 第2白鳥ニュータウンと

田園町府ニュータウンの販売及び償還計画はどのようになっているのか。

答 第2白鳥ニュータウンの分譲価格を約3割程度値下げする予定。また、職員が現地の環境整備等を行い、販売促進に取り組んでいる。

平成19年度一般会計予算

問 農林水産省から職員を迎え入れるための赴任手当に関して、人事交流として市職員1名も農水省に派遣するが、趣旨は何か。

答 市職員に広く国の仕事を学ばせて、立案能力を高め行政経験を積んで、市政に活かしてもらうことです。

問 循環バス運行事業費に關して、平成13年にも楽市白河により、同様の試みが行われたが3ヶ月で終了した。この事業はどのような趣旨で行うのか。

答 今回行う事業は、高齢化が進行していることを踏まえ、交通弱者の足の確保をすること、市民生活の利便性の向上を主な目的としている。

▼付託された議案は、議員提出議案を除き、いずれも原案のとおり可決しました。